

正しい分別で守る安全なくらし 環境政策課 (Tel.64-1521)

「燃やすごみ」に金属類などの燃えないものを入れないでください



▲焼却灰の中から出てきた金属類など

ごみ焼却施設「有明ひまわりセンター」で、焼却後の灰から針金・缶などの金属類や、ビン・陶器などの燃えないものが多く出てきます。これらは施設の故障や事故の原因となり、修理に多くの時間やお金がかかったり、ごみ処理ができなくなったりする恐れがあります。

皆さまの生活を守るため、正しいごみの分別にご協力をお願いします。

有明ひまわりセンター (Tel.75-1766)

リチウムイオン電池は市の清掃センターへ

リチウムイオン電池が原因となる火災が、全国のごみ焼却場やリサイクル工場で相次いで発生しています。リチウムイオン電池は、ごみ袋や分別収集のカゴには絶対に入れないでください。(関連10ページ)



※画像はイメージです

スマートフォンやゲーム機は、リチウムバッテリーを外せば「小型家電」として分別収集に出せますが、バッテリー本体は出せません。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



出典：(公財)日本容器包装リサイクル協会



市では、リチウムイオン電池の回収は清掃センターへの直接搬入のみ受け付けています。それ以外の場合は、処理が可能な電器店や廃棄物処理業者などをご利用のうえ、適正に処分してください。

みやま市清掃センター (Tel.63-8422)

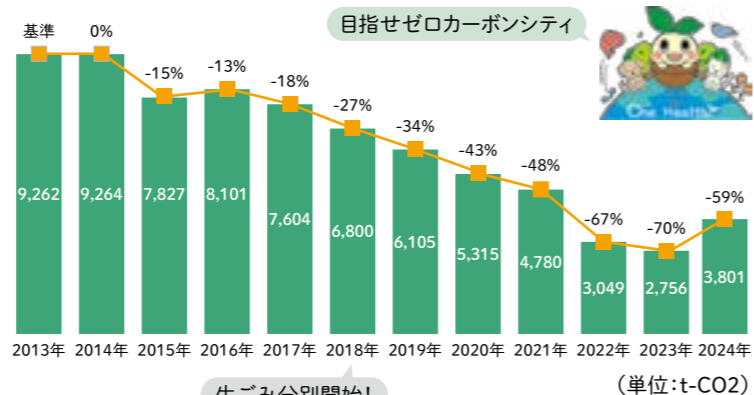
- 住所: 瀬高町東津留67-1
- 電話受付時間: 月曜から金曜の8時30分から12時、13時から16時30分



公共施設のCO2排出量 50%以上削減

市は、地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減に努めています。

市民の皆さまの生ごみリサイクルなどへの積極的なご協力により、2024年は59%の削減となりました。今後は、「2030年までに80%削減」という目標達成に向けて、公共施設への再生可能エネルギーの導入や、老朽化した空調設備などの省エネ機器への更新を推進していきます。



生ごみ分別開始!

火災が発生しやすい秋冬に注意 ～11月9日から15日は秋季全国火災予防運動～

空気が乾燥し、暖房器具などの使用頻度が増える秋から冬にかけては、火災のリスクが高まる傾向にあり特に注意が必要です。火災予防への注意を促すため、11月9日(日)の7時と19時にサイレンを吹鳴しますので、火災と間違われないようご注意ください。

【お知らせ】消防団による秋季火災予防運動広報パレードを、11月2日(日)9時から旧町ごとに開催します。

11月はリチウムイオン電池による火災防止月間

スマートフォンやモバイルバッテリー、携帯扇風機などの、充電電池を使用した家電の火災が増えています。これらの製品は「リチウムイオン電池」を搭載しており、取り扱いを誤ると発煙や発火につながります。



©環境省(環境省リチウムイオン電池啓発キャラクター「便利で危険なLiBOT」)

火災を防ぐポイント

- ・ 落とす、ぶつけるなどの強い衝撃を与えない
- ・ 互換品(代用品)ではなく、純正品を使用する
- ・ バッテリーパックが変形、膨張しているものは使わない
- ・ 充電中、異常に熱くなる場合は使用しない
- ・ 家電量販店などに設置された専用ボックスへ捨てる

誤った処分方法が大きな火災につながる場合があります。(関連11ページ)

ろうそくや線香などの火災に注意

市内でも、ろうそくや線香が原因の火災が発生しています。

火災を防ぐポイント

- ・ 火をつけたままその場を離れない
- ・ 燃えやすいものを近くに置かない
- ・ 安定した台を使う
- ・ ろうそく立ての水分を拭き取る

水分がついたまま火をつけると、高温になったろうと水分が反応し、火が飛び散る場合があります。

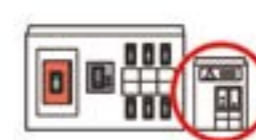


地震に備えて、感震ブレーカーを設置しましょう

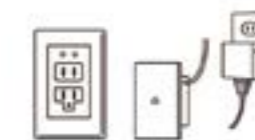
地震による火災の主な原因は、揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときの発火です。そのような電気火災対策には、設定値以上の揺れを感知した際に自動で止まる「感震ブレーカー」が効果的です。主に4種類の感震ブレーカーがありますので、自宅に合ったものをお選びください。



分電盤タイプ(内蔵型)
※電気工事が必要



分電盤タイプ(後付型)
※電気工事が必要



コンセントタイプ
※コンセントに差し込むだけで設置が完了するタイプもあります



簡易タイプ
※電気工事が不要でホームセンターなどで購入できます

火災情報を確認できます

- 現在発生している火災の場所を電話で聞くことができます。
→火災情報案内 (Tel.050-1807-4070)

- 事前登録をすれば、火災発生情報がメールで届きます。
→火災情報メール配信



～ 2025年度 全国統一防火標語「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」～